

平成 24 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
 (JASDAQ・コード 8704)
 問合せ先 取締役 新妻 正幸
 (TEL 03-4330-4700 (代表))

(開示事項の経過) 子会社における証券取引事業の全部または一部の「事業譲渡」
 または「吸収分割」に関する基本合意書締結のお知らせ

当社連結子会社のトレイダーズ証券株式会社(所在地:東京都港区浜松町一丁目 10 番 14 号、代表取締役:橋本清志、事業内容:金融商品取引業、資本金の額:2,195 百万円、以下「トレイダーズ証券」といいます。)は、本日の取締役会において、トレイダーズ証券の証券取引事業の全部または一部の事業譲渡または吸収分割に関する基本合意書を、日産センチュリー証券株式会社(以下「日産センチュリー証券」といいます。)と締結すること(以下「本件譲渡」といいます。)を決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 事業の譲渡の理由及び事業の譲渡先の決定理由

平成 23 年 12 月 14 日に開示しました「当社連結子会社における日経 225 先物・オプション取引の事業譲渡に関する方針の決定及び特別損失の発生ならびに業績予想の修正に関するお知らせ」において記載しましたとおり、当社及びトレイダーズ証券は、証券取引事業が今後短期間で収益が回復する見込みはないと判断し、証券取引事業のうち日経 225 先物・オプション取引に関する事業を他の証券会社へ事業譲渡を行う方針を決定し、証券取引事業の規模を縮小することにより、損益の改善を図り、財務状況の改善を進めることにいたしました。

事業の譲渡先の選定に関しては、方針決定後、有力な候補先と交渉を行ってまいりましたが、条件面において確定するまでに至らず、日産センチュリー証券を新たな候補先として交渉を開始しました。日産センチュリー証券は、日系企業で唯一、東京証券取引所、大阪証券取引所、東京工業品取引所、及び東京穀物商品取引所の取引参加者資格を有する証券会社であり、最良の譲渡先であると判断し、同社を本件譲渡先として決定したものであります。今後、譲渡の範囲・方法等について協議を進め、詳細が確定次第、お知らせいたします。

2. 事業譲渡または吸収分割の概要

(1) 事業譲渡または吸収分割の対象となる事業の内容

トレイダーズ証券における第一種金融商品取引業のうち、証券取引事業の全部又は一部に関する事業

(2) 証券取引事業の経営成績

営業収益	平成22年 3 月期	平成23年 3 月期	平成24年 3 月期 第 3 四半期連結累計期間
証券事業(a)	3,058,236 千円	1,589,816 千円	116,110 千円
連結業績(b)	3,679,684 千円	4,275,352 千円	2,265,539 千円
比 率(a/b)	83.1%	37.2%	5.1%

(3) 譲渡資産、負債の項目及び金額
確定次第、お知らせいたします。

(4) 譲渡価額及び決済方法
確定次第、お知らせいたします。

3. 事業譲渡先（日産センチュリー証券株式会社）の概要

(1) 商 号	日産センチュリー証券株式会社	
(2) 本 店 所 在 地	東京都中央区日本橋兜町 7-6	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 貫 雄彦	
(4) 事 業 内 容	金融商品取引業、金融商品取引業者が営むことが出来る業務 及び それらに付帯または関連する業務 商品先物取引業、商品先物取引業者が営むことが出来る業務 及び それらに付帯または関連する業務	
(5) 資 本 金 の 額	1,500 百万円（平成 23 年 3 月 31 日現在）	
(6) 設 立 年 月 日	昭和 23 年 1 月 13 日	
(7) 純 資 産	5,832 百万円（平成 23 年 3 月 31 日現在）	
(8) 総 資 産	24,537 百万円（平成 23 年 3 月 31 日現在）	
(9) 大株主及び持株比率	ユニコムグループホールディングス(株) 89.47% (株) 損保ジャパン 4.28% 日本トラスティサービス信託銀行(株) 2.34% (平成 23 年 6 月 30 日現在)	
(10) 上場会社と当該会社の 関 係 等	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への 該 当 状 況	該当事項はありません。

4. 日程

平成 24 年 3 月 9 日までに、「事業譲渡契約」または「吸収分割契約」を締結することを「基本合意書」で約しております。いずれかによる譲渡契約の締結とその後の日程が決まり次第、お知らせいたします。

5. 会計処理の概要

確定次第、お知らせいたします。

6. 今後の見通し

平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において、証券取引事業のうち譲渡する事業に関連する事業整理損として 332 百万円を計上しました。

今後、トレーダーズ証券では、証券取引事業を再編・縮小することで、営業費用を大きく合理化することができると判断しております。

以上